

90年代頃から二世帯住宅がブームとなり、親の土地に注文住宅を建てる人が増えました。そして、今また三世帯住宅も増えています。

### ■二世帯住宅を希望する人はどんな人

1990年代に第1次ベビーブームの子供たちが結婚するようになり、それまで核家族が増えてきた頃に二世帯住宅を購入する人が増えてきました。理由は、独りっ子や二人兄弟が増え、家族の人数が減ったからという学者もいます。ところが現在、高齢化社会が進み、元気な高齢者が増え、また新しい住宅事情が生まれています。さらに老老介護が増え、孫たちが祖父母を介護する父母を見て、協力しようとする若年夫婦が現れるようになりました。そこで二世帯住宅ではなく、三世帯住宅をどのような間取りにして一戸建てを建てるか、今新しい時代を迎えています。

暑い日が続いておりますが皆様いかがお過ごしでしょうか。

先日、お祭りで使うという大きなスマートボール作成の依頼をいただきました！  
そして流石大工さん！！パパッと立派な物を作ってくれました☆  
そのままでも可愛かったのですが、どうせなら色を塗ってみたいと思い子供と一緒に塗装をする事に！  
好きに塗ってもいいという事だったので、自由に楽しく作業出来ました♪  
お客様に手渡すときは娘を嫁に出すような…そんな感覚でした。(まだ経験していませんが…)

そして嬉しいことに、そのスマートボールが新聞に掲載されていたのです！

とてもいい記念になりました～(\*^\_^\*)

山口建築工業では木で作ったおもちゃの依頼も承っております。

(ちなみに今回はお祭りへの協賛という事で、費用は社長のお財布からでした！)



### ■三世帯住宅の間取りは

親の土地に二世帯を建てたり、土地を購入し新築二世帯を購入する場合、その間取りはどうなるのでしょうか。  
二世帯の場合、リビングやキッチン、トイレ、浴槽などがそれぞれの世帯に1箇所ずつというタイプが多くなりました。  
三世帯になった場合の間取りはというと、新築の場合、土地と価格の問題から、結局、間取りは二世帯住宅の形でしか望めないようです。孫夫婦は二世帯の間取りの中で、自分たちの生活空間を維持できる形を希望しますが、リビングや水周りを3箇所設けるのはなかなか難しいのが現実のようです。



## すてきおうち計画 ～天然木のウッドデッキ～

お庭に少しのスペースでも、ウッドデッキがあれば、生活がとても楽しくなりますね。家族の会話も増えるかも！

◆もうひとつの部屋感覚で  
リビングの延長戦上にあると、スペースがとても広く感じます。お茶を飲んだり、読書をしたり、もうひとつの部屋感覚で楽しめます。

◆ウッドデッキの材料  
耐久性や価格、見た目の風合いなど、考慮して選びましょう。

・ハードウッド (サイプレス、ウリン、イペ、セラガンバツ等)  
防腐処理は不要で、耐久性に優れています。硬いので、加工がしにくいのが難点です。

・ソフトウッド  
(ウエスタンレッドシダー、レッドウッド、SPF等)  
価格が手ごろで温かみがあります。耐久性はハードウッドに比べると劣ります。防腐処理も必要です。  
シロアリに強い木材を選ぶことや、ささくれにくい木材や反りにくい木材を選ぶことが必要です。

◆簡単なウッドデッキならDIYで  
ウッドデッキにも様々な種類があります。広いリビングのようなものは注文になりますが、畳一畳分の広さくらいなら、DIYするのもいいですね。基礎になる束石を置く時に、水平になるように置き、きっちり高さを揃えておくと後の作業がやりやすくなります。

雨に濡れる場所なので、定期的なメンテナンスをしましょう。

- ・会社名 有限会社 山口建築工業
- ・提供できるもの 新築・リフォーム工事(省エネ健康住宅が得意です) その他、解体工事などお家に関することは何でもお任せ！！
- ・モットー 人にやさしい健康住宅
- ・会社の場所 新潟県南魚沼市二日町88
- ・連絡先 電話 025-770-2369 Fax 025-770-0014
- ・ホームページ (有)山口建築工業 で検索！！

※山口建築工業では土地探し～敷地調査～プラン作成～お見積り～お悩み相談まで無料です！お気軽にご相談下さい。

